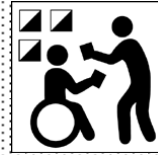


# トレイル0 NOW!



IOF  
トレイル0委員会  
こやま たらう

## ■世界のトレイル0の動き

昨夏以来、しばらくお休みをいただきましたが、このページを再開します。

このページでは、IOFルールの改正や、テクニカル・ガイドラインの見直しの動きなどの紹介・解説を試み、トレイル0の世界が、どの方向に向かいつつあるかをお知らせし、われわれが今、何をやらねばならないかをご一緒に考えてゆきたいと思えます。ご意見、ご希望などをお寄せください。

(taro-ktrailo◆xb3.so-net.ne.jp)

## 世界トレイル0選手権大会情報

**2011 サヴォア Savoie** (Lyon リヨンの東、モン・ブランにも近い)  
8/15 - 8/18

EA = オヴェ・フレッドホルム (SWE) Bulletin #2 が出ています。

## 2012 スコットランド

詳細場所未定 時期未定 JK と併催?  
EA = ヤリ・トゥルト (FIN)

## 2013 ブオカッティ Vuokatti

(ヨエンスーの北北西)

7/6 - 7/14?

EA = レナート・ワルグレン (SWE)

Temp0 正式世界選手権種目に (予定)

## 2014 ベネト地方 アジアゴ Asiago 付近

8/23 - 8/30? EA = 未定

## ■地方選手権大会

ヨーロッパ選手権大会 (ETOC)

2012 5/14 - 5/20 ファールン Falun

北米選手権大会 (カナダを含む)

2014 開催検討

## ■パラリンピック・クラス資格認定基準の見直し?

この人が Paralympic class 競技者か? と疑惑をもたれるケースが目立つてきているため、P-clas 認定基準を見直す動きがある。車いす使用者以外の認定がシビアになることが予測される。

## ■テクニカル・ノート IOF ホーム

### ページ掲載

「エリートのためのテクニカル・ガイドライン」を補足する事項について、IOF トレイル0委員会 (TOC) において検討・合意された以下の事項については「テクニカル・ノート」として IOF のホームページに掲載された。

・ IOF Trail0 TN 08-03 Time Controls Throughput. **タイム・コントロールでの処理**. pdf (142.82 kB)

・ IOF Trail0 TN 09-01 Buildings & Overhangs **建物とひさし**. pdf (119.42 kB)

・ IOF Trail0 TN 09-02 Temp0 Specification **Temp0 の概要**. pdf (299.33 kB)

・ IOF Trail0 TN 10-01 Ranking **ランキング**. pdf (33.31 kB)

・ IOF Trail0 TN 10-03 Long Distance **遠距離コントロール**. pdf (865.94 kB)

なお Between (～の間) については、継続して意見交換中である。

## ■Valeriy Tsodikov (Ukraine) 氏死去

ウクライナのトレイル0牽引者でかつての世界チャンピオンでもあったヴァレリイ・ツォデコフ氏が12月に亡くなった。納得のゆかないことは、絶対に譲らなかった孤高の人、かつての第二次大戦の勇者は去った。ウクライナでの WTOC ではずいぶんと世話になった。早すぎる死を悼む。合掌

(こやま たらう)

## 投稿

### 2010年12月号特集「広がれ Orienteering の輪」を読んで

運営者側からの意見が主だったようなので、「元小学生の母親」としての意見を述べたいと思います。

小学生が1人でオリエンテーリングをして、「コントロールがどうしても見つからなくて、仕方なく来た道を引き返してスタート地点に戻る」ような事があったら、いやになってしまいます。一口に初心者と言っても、おとなと小学生は全然違います。おとなの初心者が楽しめるコースでは、小学生には難しすぎるのです。「小学生は、大きな道と建物や池のような目立つ特徴物しか認識できない」と思って、それが読み取ればコントロールが見つかるようなコースにしてほしいと思います。それがつまらなくなったら、クラスを上げればいいのですから。

そのコントロールは、舗装道路から分岐した未舗装の小道に入り、その小道は30メートルで終わっているのですが、小道の終わりから、小道を延長したような方向に300メートルの長さの柵があって、その柵沿いに200メートルほど進むとコントロールがあるというものです。しかし、柵とほぼ平行な舗装道路が50メートルほど向こうにあり、未舗装で30メートルしかない小道など道とは認識せずに通り過ぎ、柵の記号を道路だと勘違いして、平行な舗装道路及びその周辺を20分くらい行ったり来たりして探したと、子供の言葉から推定しました。

それから、特徴物のかげに隠れて、かなり近くまで来ても見えないような場合も、かなりのロスタイムになります。一緒にやっていて、私には見えているのに、背の低い子供には見えにくいようなケースもありました。小学生用のコントロール位置は、「道から30メートル以上離れていない事」「コントロールから半径15メートルの円内(立ち入り禁止、困難な部分は除く)からコントロールの方向を見たら、コントロールが必ず見える」など、難しくなりすぎないように基準を設けてはどうでしょうか。

投稿ありがとうございました。  
さまざまな意見をお待ちしています。  
(編集部)